

とんぼ通信 182号

3～5月合併号

とんぼ小児科医院

臼杵市港町東1 4組 TEL63-5811

HP 以外 <http://www.tobobaby.com>

発行責任者：東保 裕の介

発行年月：令和2年5月

もしも わが子が新型コロナに感染したら



小さい子どもが新型コロナウイルスに感染する例は少ないとされています。しかし、海外では、赤ちゃんや子どもの重症例も報告されています。日本国内でも山梨県内で生後8ヵ月赤ちゃんが重症化し、ICUで治療を受けた例が報告されています。わが子が感染したら親はどう行動すべきかについて述べます。(「4月30日 朝日新聞参照」)

Q1 子どもがコロナウイルスに感染したら入院ですか？

●無症状～軽症の場合は

自宅あるいはホテルで療養することになります。この場合は、母親（家族）と一緒にの生活になり、子どもとの接触は、抱っこ、添い寝も含めて普通にしてもらうことになります。マスク、手洗い、洋服の頻回な着替えなど感染には注意をしながら、子どもの不安な気持ちを受け止めてやって下さい。家族は濃厚接触者として、PCR検査の対象になります。

●軽い肺炎などの場合は

小さければ、母親（家族）と一緒にの入院となります。大きくなれば一人で入院になりますが、親との会話は非常に重要なので、可能ならばLINEなどでは顔を見ながら会話ができると良いですね。酸素のみの治療の場合も小さければ母親と入院が多いでしょう。

●ひどい肺炎の場合は

人工呼吸管理が必要な重症の場合は、ひとりで入院になります。子どもを治療できるICUは大分市、由布市の二つの大病院にしかありません。ひどくならないことを祈りましょう。



Q2 発熱が2～3日続いている時は、保健所に相談した方がよいですか？

熱が続いていても、子どもが元気ならば保健所への相談は要りません。まずかかりつけの小児科医に電話で相談して、受診して下さい。厚生労働省から3月24日付で都道府県に「子どもは、まずかかりつけ医へ相談を」の通達がありました。

Q3 PCR検査は、希望すればできますか？

PCR検査は、まだ希望する人全部にはできません。発熱の様子や体調をみて検査をすることになります。現在は、皆さまが心配というだけでは検査はできませんが、かかりつけ医が必要と判断すれば、子どもの検査ができる体制を整えています。

Q4 大分市には、ドライブスルーのPCR検査場ができると聞いていますが？

これも誰もが、検査してもらえただけではありません。かかりつけ医、保健所が必要と認めた患者様だけです。大分市が設置しますので、原則は大分市在住の人のみになります。臼杵市も別にPCR検査体制があります。(相談は保健所に0972-62-9171)



Q5 子どもはどんな症状？

新型コロナウイルスに罹ったほとんどのお子様は風邪と同じような症状なので、自然に回復します。典型的な症状は38度を超える発熱や乾いた咳や体のだるさを訴えます。一部のお子様には嘔吐や腹痛、下痢の症状もあります。だるさは子どもには表現できないので、「不機嫌」や「元気がない」の症状となるかもしれません。そのほか、ふだんと同じものを食べても『おいしくない』というのも新型コロナ感染による味覚障害の可能性もあります。

→裏へ続く